

別添

J L P A 第 24 号 4 番

2024 年 5 月 22 日

一般社団法人全国 L P ガス協会  
会長 山田 耕 司 様

一般社団法人日本エルピーガスプラント協会  
会長 廣 田 博 清



L P ガス製造事業所向け「保安全管理講習会」に関する  
ご協力のお願について

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、弊協会の業務に対し、格別のご理解とご指導を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今般下記の日程にて、L P ガス製造事業所向け「保安全管理講習会」(W e b 講習会)を貴協会及び日本 L P ガス団体協議会共催のもと、開催させていただき運びとなりました。

この講習会は、年間保安教育や中期保安計画、保安改善への設備投資計画などの立案を行う保安統括管理者等の方に向けて、法令改正情報や新しい保安技術等の提供と保安レベルの向上を目的としています。保安全管理技術や事例研究から、今後の指針となる方向性に気づく講習会です。

今回の講習会では、高圧ガス保安行政の最新動向、L P ガス充填所に学ぶ製造事業所の保守・保全、L P ガス製造設備の技術基準などをわかりやすく解説いたします。

また、今回はカーボンニュートラル関連の講義として、「2035年L P ガスのカーボンニュートラルロードマップ」及び「GHPなど『陸用内燃機関』のカーボンニュートラルシナリオ」について紹介いたします。

つきましては別添のとおりご案内申し上げますので、ぜひ貴協会会員の皆様にご案内くださいますよう、ご協力をお願い申し上げます。

敬具

記

開催日程：2024年6月18日(火)～21日(金)

(添付書類)

- ・ L P ガス製造事業所向け「保安全管理講習会」開催のご案内

以上

# 2024年度 WEB講習会 LPガス製造事業所向け「保安管理講習会」開催のご案内



主催：(一社)日本エルピーガスプラント協会  
共催：日本LPガス団体協議会  
共催：全国LPガス協会

本講習会は、年間保安教育や中期保安計画、保安改善投資への経営計画などの立案を行う保安統括者等に向けて、保安レベルの向上を目的としています。保安管理技術や事例研究から、今後の指針となる方向性に気づく講習会です。

講習科目は、高圧ガス保安行政の最新動向、LPガス製造設備の保守・保全のポイント、LPガス製造設備の技術基準などをわかりやすく解説いたします。また、今回はLPガスのカーボンニュートラルに関する取組や『陸用内燃機関』のカーボンニュートラルに関する取組について紹介を行います。

全ての講習科目を受講することで、幅広い知見が得られ、保安レベルの向上につながると考えます。保安業務を持続的に改善し、質を高めていくためにも、継続して本講習会を受講することをお勧めします。

**開催日程：2024年6月18日(火)～21日(金)**

1. 講習科目（担当講師） ※講習科目のタイトルは変更する場合がございます。

## A 高圧ガス保安行政の最新情報

経済産業省 産業保安グループ

### 【講習のねらい】

高圧ガス保安行政の動向を理解いただき、スマート保安に必要な知識を身につけていただきます。今回は高圧ガス保安法に係る「近年の事故事例」や「今後の保安行政」など、経済産業省が行う高圧ガス保安への取組について解説します。

## B LPガス充填所に学ぶ製造事業所の保守・保全

日本LPガス団体協議会

### 【講習のねらい】

老朽化した設備の不具合や自然災害への対応について、LPガス充填所における保守・保全に対してどのように対応すべきか、事例を活用して解説いたします。保安管理に役立つ知識を取得出来ます。また、ドローンを活用した点検作業の事例を紹介します。

## C LPガス製造設備の技術基準について

日本LPガスプラント協会

### 【講習のねらい】

保安管理に必要な技術基準の法的背景を例示基準、運用解釈について、その背景や考え方を再確認し、保安管理に必要な知識や知見を身につけていただきます。

※本科目は、範囲が広いので3年間に分けて実施し、今回は昨年の続きを行います。（液石則 第27号電気防爆設備から）

## D 公となった「2035年LPガスのカーボンニュートラルロードマップ」

日本LPガス協会

### 【講習のねらい】

LPガスのCN対応に向けた今後のロードマップとして、2035年に向けたグリーンLPガスの社会実装を進めていくための具体策や、地産地消型の国内生産事業立ち上げに向けた取組、省エネ化、燃料転換の促進、カーボンクレジットの利用拡大など紹介いたします。

※ 講習科目 E は裏面をご覧ください。

# E GHPなど『陸用内燃機関』のカーボンニュートラルシナリオ

一般社団法人 陸用内燃機関協会

## 【講習のねらい】

自動車用、鉄道車両用、船用、航空機用を除く産業用、汎用エンジンである『陸用内燃機関』の、CNを達成するための取組について紹介いたします。『CNシナリオ』を基にした、陸用内燃機関に適用可能なCN技術など、他業界の動向について参考にしてください。

## 2. 開催日程

5つの講習科目をのうち、2つまたは3つの組合せを1セッションとし、8セッションを4日間にわたり開催いたします。

組合せ表でご都合の良いセッションを選択してお申し込みください。

### 講習科目の組合せ表

開催日程 時 間	6月18日(火)	6月19日(水)	6月20日(木)	6月21日(金)
午前 10:00~12:00 (2時間予定)	セッション 1 A B	セッション 3 C E	セッション 5 B C	セッション 7 A D
午後 13:30~16:30 (3時間予定)	セッション 2 C D E	セッション 4 A B D	セッション 6 A D E	セッション 8 B C E
申込締切日	6月12日			

※各セッションの定員は200名です。

- ・講習会資料は、開催の「2営業日前」にダウンロード方法をメールにて連絡いたします。
- ・定員に達した時点で受付を終了いたします。

## 3. 受講料 (1名分)

(下記金額すべて消費税込み)

申込区分	一般受講料	JLPA正会員受講料
同日で2セッション	14,520円 (受講料 14,300円+システム手数料220円)	11,220円 (受講料 11,000円+システム手数料220円)
1つのセッション	7,370円 (受講料 7,150円+システム手数料220円)	5,720円 (受講料 5,500円+システム手数料220円)

※申込みごとに、システム手数料220円(消費税込)が発生いたします。

※セッションを選択して2セッションお申込の場合、システム手数料は440円(消費税込)(220円×2)が発生いたします。

## 4. web講習会受講方法

事前にダウンロードしインストールいただく「ミーティング用ZOOMクライアント」を用い、ZOOMのウェビナーにより受講いただきます。受講用のパソコンとともにスピーカーまたはイヤフォン及び通信環境(インターネット回線)をご準備ください。

## 5. 申込方法

ヤフー、グーグル等で **JLPA** を検索してください。

★JLPA ホームページ右側中程の  
「講習会のお知らせ」画面からお申込が出来ます。  
ご希望の講義を選んでお申込ください。



お手持ちのスマートフォン端末から  
上記のQRコードを読み取ってください。